

長崎大学熱帯医学研究所・小児感染症学分野

—助教またはリサーチフェロー募集—

長崎大学熱帯医学研究所・小児感染症学分野では、ビル&メリンダ・ゲイツ財団の助成によるグローバルヘルスプロジェクト「ベトナムの肺炎球菌コンジュゲートワクチン（PCV）未導入地域における PCV スケジュールの評価」を遂行するためにベトナム・ニャチャンに駐在する研究者を 2 名募集します。この研究プロジェクトは、効果的かつ持続可能な PCV 予防接種スケジュールの確立を目的としています。

1. 職種

助教またはリサーチフェロー、任期 2～3 年。

実験研究員 1 名およびフィールド研究員 1 名（疫学者または医師）、ベトナム、ニャチャン市に駐在、勤務できる者。

2. 給与

長崎大学の規定に準じる。

3. 職務内容

長崎大学熱帯医学研究所小児感染症学分野の職員として、ベトナム、ニャチャン市に駐在し、グローバルヘルスプロジェクト「肺炎球菌コンジュゲートワクチン試験」を実施する。実験研究員は肺炎球菌実験業務の実施・監督の責任者となる。実験業務にはニャチャンパスツール研究所で行われる肺炎球菌の分子スクリーニングアッセイや従来の細菌培養アッセイなどが含まれる。

フィールド疫学者/医師はニャチャン市のコミュニケーションヘルスセンターでの肺炎球菌キャッチアップワクチンキャンペーン、年 1 回の肺炎球菌保菌調査、肺炎球菌コンジュゲートワクチン接種（介入）の実施・監督責任者となる。また、ニャチャン市カンホア総合病院の小児急性呼吸器感染症／肺炎入院症例のモニタリングも行う。

4. 応募資格

本研究に関わるフィールドワーカーや研究助手らを監督し調整を行うため、英語でのコミュニケーションスキル良好な者。

実験研究員は PhD の学位を持ち、臨床および分子微生物学分野での実験経験を持つ者。

疫学者／医師は以下のいずれかの要件を満たすこと。

- 医師で MPH（公衆衛生学修士）または MTM（熱帯医学修士）またはそれらと同等または高位の学位を持つ者。
- 医師で上記を満たさずとも本プロジェクトへの参加へ強い熱意を持つ者。

- 感染症疫学または公衆衛生または同種の分野で博士（PhD）の学位を有する者。

5. 勤務開始日

勤務開始日は2018年4月1日を目安に応相談。

6. 応募方法

この仕事に興味のある方は主任研究者の吉田レイミントまたは橋爪真弘までご連絡ください。詳しい応募方法をお知らせいたします。

連絡先

〒852-8523 長崎市坂本1-12-4

長崎大学熱帯医学研究所小児感染症学分野

吉田レイミント教授 e-mail: lmyoshi@nagasaki-u.ac.jp

または

橋爪真弘教授 e-mail: hashizum@nagasaki-u.ac.jp

研究室ホームページ: <http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/pediatric/>